

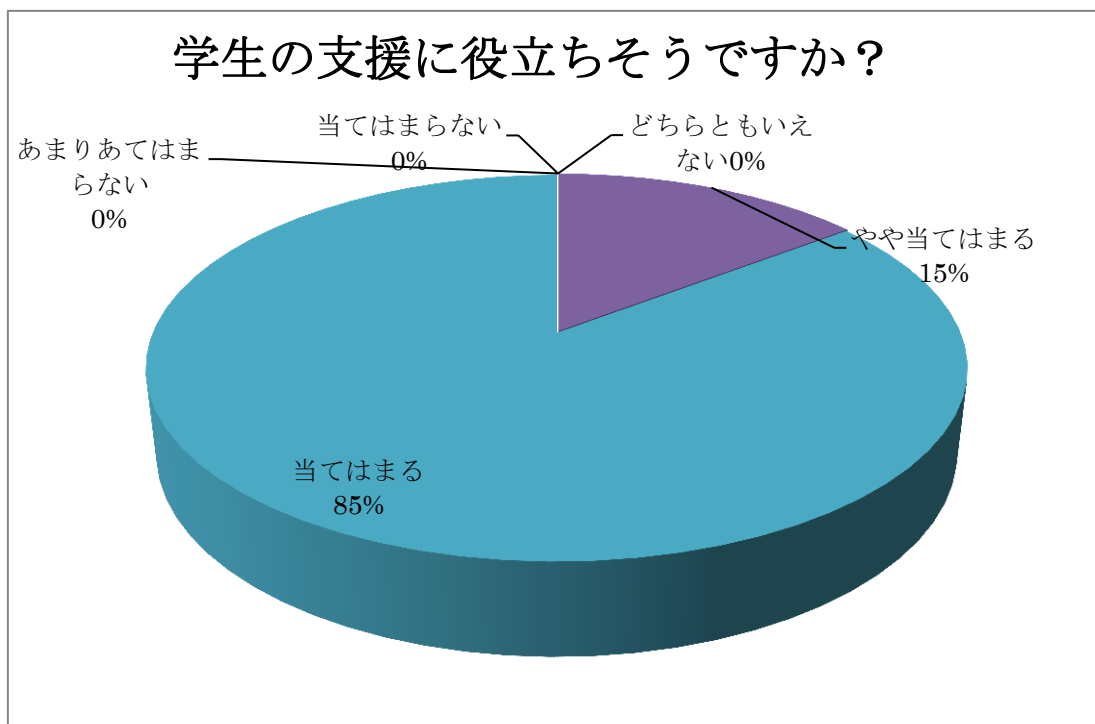
平成 26 年度臨床指導者研修会 参加者アンケート結果

2012/11/6 文責 清水幾代

I 参加者 128 名 回収率 90%

II アンケート結果

1、本研修に関して当てはまる番号に○をつけて下さい。



2、研修の感想

元気がもらえた。先生の生き方がすごい。

- ・もっといろいろな話が聴きたい。楽しい時間だった。
- ・聴きやすい構成であった
- ・パワフルさだけでなくユニークさも勉強になった
- ・自分が元気になった。パワーをもらえた
- ・「そうそう」とか「その通り」と思って聴いた。
- ・今後も熱意をもって取り組みたい
- ・ストレートの言葉が心に響いた
- ・とても救われた
- ・泣けた
- ・日々悩んでいたこととピタリ一緒に救われた
- ・普段やっていることの根拠がわかり自信を持てた

・プロの目で見るとこの言葉に救われた。

GW が役に立った。楽しかった。よく理解できた。

- ・GW では同じ体験を持つ方と話せてうれしかった
- ・GW が沢山あり体験を通しての研修がわかりやすかった
- ・理論と結び付けられて良くわかった
- ・

頑張ってみようと思う

- ・学生の話に傾聴しようと思う
- ・叱れない自分がいたが、何が学生にとって大切なのか自問してゆきたい
- ・学生指導や会議の持ち方に疑問をもっていたので解決の糸口になった
- ・明日からどうすればよいか参考になった
- ・自分の課題が見えた
- ・学生指導以外にも役立てそう
- ・目標の言語化から聞く、聴く、訊くそして思考の枠、言語の選択について再認識させてもらった
- ・自分を振りかえる機会になった
- ・教育10年で頑張っていこう
- ・小さな変化でもよいので頑張ろうと思う
- ・学生は自分のこどもと思って指導したい
- ・ゆとりんの対応には共感
- ・自分のモチベーションを下げずに。
- ・新人指導にも役立てたい
- ・いつまでも「自分の時には・・・」と思わずに様々なスキルを身につけ心の強いナースを育てたい
- ・逃げずに自分のプロの目を養ってゆきたい
- ・楽しんでやってゆきたい
- ・傾聴の難しさ、アドバイスの難しさに悩むけど、頑張ってみたい
- ・自分がやってきた方法ではだめだと思った。実体験を積みながら自己効力感をあげてあげたい
- ・もっとほめて伸ばしてあげたい
- ・「何年かかってもいい」を心に頑張りたい
- ・じっくり傾聴から始めたい。傾聴3分、コメント1分を明日から始めたい
- ・私たちは患者さんの話を傾聴するのに同僚や後輩の話を傾聴する努力をしてない事に気づかされた
- ・伸びてゆく事を信じて関わりたい
- ・私も学生とともに成長してゆきたい
- ・今回の講義で無条件の否定で話していると痛感した。ほめ方、叱り方を意識してゆきたい
- ・新人に叱った時、対応に困ったことがあって以来、叱り方がわからなくなっていた。先生に「10年

後にわかってもらえば良い」「自分に叱る役割が来た」と言って頂き目が覚めた。

- ・看護が楽しいと思えるように関わりたい

- ・「ひび割れ壺」の物語が胸にしみた